

木馬会会報 (第83号)



97/11/21

* ジャパンカップ特集 *

～木馬達の予想～

本紙 トゥインクルダンディ

◎ピルサドスキー、エアグルーヴ

△カイトノ、オスカーシンドラー、バブルガムフェロー

私をもっとも苦手なG1、はっきりいってまったく自信がない。今週は、JC得意なTP氏の予想を信じようと思っている。

さて、◎はピルサドスキーとエアグルーヴ。ピルサドスキーから7点買いをとったが、日本の馬場にあうかどうかまったくわからないのと、志賀松さんの指摘(日本への種牡馬入りが決まっている馬が連対したことはありません)が気になるので、一応地の利を活かせるエアグルーヴとの2頭軸としよう。

それにしてもピルサドスキーが57kgで出走できるのは、京都大障害のアワパラゴンが59kgだったのと同じくらいずい。同じメンバーで英国で走れば、65kgでも楽勝じゃないだろうか?それくらい実力差があるように思える。騎手も日本に慣れたキネンなら問題ないだろう。

エアグルーヴはあくまで地の利を活かせるからの◎。2000mならこの馬より強い日本馬はいないと思うが、今回の舞台は切れとともに底力を要する東京の2400m。前走からの回復力云々の問題ではなく、純粋に力が足りるかどうかが…。それでも他の日本馬よりは強いだろうとの判断である。

さて今回も人気になるであろうバブルガムフェローだが、底力不足のこの馬には東京2400mは長いだろう。今回は軽視。

その意味で一瞬シルクジャスティスと印を変えようとも思ったが、マイル路線は強い日本の4歳馬も、中長距離では5歳馬のほうに分がありそう…。常にスローペースからの強靱な末脚で勝ってきたこの馬が、外国馬による乱ペースでも同じ末脚を発揮できるかも疑問。

栄蔵の一番弟子 TP

～TPの屁理屈～

まず外国馬と日本馬の、例年と比べたレベルを考察していこう。まず外国馬だが、次々に辞退馬が出たことで、全体的なレベルは平成に入って最低レベルということができる。一方日本馬だが、ここ5年、本当のG1馬というのはすべて調子に疑問を抱くような馬が多く(ヒシアマゾンのみ除く)、準G1馬ばかり。ところが今年はエアグルーヴ、バブルガムという、真のG1馬であり、調子に疑問もない馬が出てくるので、例年よりレベルは高いと考える。

では外国馬だが、各地区の招待馬考察の上での極意は毎年書いているので今年は割愛させていただくが、真っ先に消えるのはアスタラバド。欧州の馬で速い時計がないし、実績もまるでない。それとエボニーグローブ。ホーリックス以来のオセアニア勢の中で最低レベル。オセアニア勢なのでローテーションは度外視できるが、速い時計の勝負も苦手と、とても取り上げる要素はない。オスカーシンドラーは2走前の凱旋門賞や去年のアヌスミセビラカスを破ったハードウィックSで合格点の時計をマークしているが、本質的には重い馬場を得意とし、また、距離も長ければ長い方がいいというタイプ。凱旋門

賞も4着とはいえ、かなり前から離されていた。モンズは前走で合格時計をマーク。実績は見劣るが、速い馬場の方が得意と思える。逃げることになりそうなのは減点材料だが、今まで欧州勢で穴を明けてきたのは、このような実績はないが速い馬場への適性があるタイプ。ピルサドスキーは凱旋門賞、去年のドイツのバーデン大賞での時計が速いとおりに、速い馬場への適性はあるように思える。しかし、この馬もどちらかという時計がかかる馬場の方が良いタイプで、例年人気を集めて凡走する欧州実績馬の範疇に入る点がちょっと気になる。馬自身は根性の固まりのような性格なので直線の追い比べになれば東京の馬場を克服してもおかしくない。ドイツのカイトノだが、長くいい脚を使え、速い馬場も得意。ドイツの4歳馬の中ではボルジアに次ぐ存在であり、実績的にも見劣らない。

次に日本馬だが、バブルガムは前走目標にされた分の負け。去年のジャパンカップの惨敗ぶりから2400は長いという意見も多いが、阪神の2200を克服しているのに2400が長いということはない。去年の負けは、前走の天皇賞が激しいレースだったからだ。1着と負けを交互に繰り返しているように全力で走ると反動がくるタイプ。今年天皇賞で本気で走ったのはグルーヴに差された後の100m程度。反動はないとみる。ジャパンカップに限っては先行馬が断然有利で(追込むにしても4角で先団に取り付いていないといけない)、勝負根性に優れるこの馬は有力。1番人気はかなり不振というデータがあるが、ジャパンカップの人気というのは一般人が他のG1よりもさらにスポーツ新聞等に惑わされるため、私から見れば非常におかしな人気になっており、まるで気にすることはない。グルーヴももちろん有力だが、前走でかなりの力を使ったはず。もともと体質が弱い為、札幌記念→天皇賞のローテをとった馬で、いくら完成されてきたといっても今回の中4週はきついんじゃないか?ジャスティスは京都大賞典でみるとおりに勝負根性はたいした物。戦績的には例年の日本代表馬の平均的なところではあるが、いかんせん、極端なレースしかできない。アマゾンのように力を信じて4角で捲ってくるようなレースができれば面白いが、そうはしないだろう。いくらここ数年のうちで最低レベルの馬が揃ったとはいえ、直線一気で差し切れるほど外国の馬は甘くはない。その他の馬は、日本馬に一番必要とされる勝負根性面で取り上げようがない。

ということで、バブル、カイトノ、ピルサド、グルーヴの順。他とはちょっと差があるこの4頭で決まらと思うが、モンズ、オスカー、ジャスティスの2番手集団から、最も人気がないと思われるモンズを取り上げよう。しかし、正直いうとバブルは能力の違いで2000は克服したが、もしかしたらマイラーかもしれないと思っている。だから、この◎はそんなに堅いとは思わないので、実際にはカイトノとの2頭軸で買うと思う。

◎…バブルガムフェロー ○…カイトノ

▲…ピルサドスキー、エアグルーヴ △…モンズ

マイルCSも当てたので、何とか調子は整えたようだ。今週からラストスパート。回収率130%を目指して頑張るぞ!現在の回収率91.2%

◎・・・シルクジャスティス、○・・・カイトノ、▲・・・ロイヤルタッチ
△・・・エアグルーヴ、オスカーシンドラー、ピルサドスキー

先週のマイルCSは、久しぶりの快心の予想(といっても▲◎)でしたが、馬券は買ってなかったんですね～。とほほ... 何だかんだ言っても、スピードワールドだろうということで、キョウエイマーチ・スピードワールドの馬連とスピードワールドの単勝を買っていたわけです。スーパー競馬を見ていて、スピードワールドの+18%を見た瞬間に私のマイルCSは終わりました。確かに太くは見えなような気もしましたが、それは芦毛のためにそう見えなかったんでしょう。だいたい、G1だというのにどういう仕上げをしたんだ、というやり場のない怒りしかありません。

さて、気を取り直してジャパンカップ。今年は、話題はピルサドスキーのみ。実績ではあっさり勝っても仕方ないですが、JRAが種牡馬として購入した馬。どうもこの手の馬は、買う気が失せます。先週ほど自信もないので、今週は一発を狙います。

本命は、◎シルクジャスティス。菊は不完全燃焼に終わったが、ダービーのレースぶりからしても東京なら差し切れる。この秋4戦目と疲労が出そうな気がしないでもないが、ウィニングチケットの好走例もあり、若さに期待する。もう一度、鬼脚を見たい。

相手には、独馬カイトノ。レベルが低いと言われたドイツ勢も一昨年、ランドが勝ったように十分勝負になるレベルである。2,400mという距離も合っているようで前走のジョッキークラブ大賞典で◎◎◎という展開を直線差し切って勝ったように東京コース向きではないか。使ったレース数が少なくキャリア不足の感もあるが、未知の魅力に期待する。

3番手にはロイヤルタッチ。休み明けの天皇賞を4着とこの馬らしく好走した。G1ではあと一歩足りないような気もするが、叩かれた上積みは当然あるだろうし、勝てないまでも連に絡むくらいなら期待してもよからう。

以下、エアグルーヴ、オスカーシンドラー、ピルサドスキーの順。ここでもエアグルーヴが勝つようであればまさに化け物。しかしヒシアマゾン、ファビラスラフィンと牝馬でも2着していることから、牝だからということではなく、印以上に勝機はあるだろう。

バブルについては、距離2,400mが気になる。昨年のJCでも惨敗した。あれは天皇賞激走の疲れがあったのかもしれないが、走ってみなければわからないというようなコメントも出ていたし、2,000m迄の強さは認めるにしても今回は見送り。

予想はウソヨ 四国の井崎

日曜日の昼、ジャパン「カップ」のCMが流れ、日本ガンバレ!、日本ガンバレ!と応援していましたが、ワールド「カップ」予選第3代表決定戦でイランに見事な逆転勝ちで「フランス」へ行けるようになりました。

したがってジャパンカップでは日本馬の勝利はないような気がするのです。

実績1番はピルサドスキーでしょうが、日本への種牡馬入りが決まっている馬が連対したことがありません。凱旋門賞の後すぐ使って勝っているのが、JCを狙っていない証ではないかと勘ぐってしまいます。

今年は日本だけでなく世界的にも4歳世代が強い。今回のメンバー中で4歳馬は、アスタラバド(仏)、カイトノ(独)、シルクジャスティス(日)、スノーエンデバー(日)の4頭だけ。1勝馬のスノーは論外でしょうから、残り3頭のBOXで遊んでみます。ワールドカップでフランスへの道が繋がった

ので唯一のフランス馬のアスタラバドを本命に押します。

◎ アスタラバド ○ シルクジャスティス ▲ カイトノ

第17回 ジャパンカップ

21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	番号	馬名
							アスタラバド	バブルガムフェロー	カイトノ	タイキフォーチュン	オスカーシンドラー	エアグルーヴ	ローゼンカバリー	ツクバシンフォニー	エボニーグロップ	ロイヤルタッチ	モンズ	ピルサドスキー	スノーエンデバー	シルクジャスティス		
							モッセ	岡部	スターク	柴田善	アスム	武豊	横山典	吉田	ダイ	蛸名正	リード	キネーン	中館	藤田		騎手
								△	△		△	◎						◎				トウインクルゲンティ
								◎	○			▲					△	▲				TP
							△	◎	△		△	△			△		△	△				おげらくん
								△			△	△						◎		◎		ドロンジョ
																						ふえら
							△	△	○			△			◎	△		△		△		YO
								◎	△		△	△				○		▲		△		へなりん
									○		△	△				▲		△		◎		ライスシャワ
								◎	▲	△	△	△						○		△		ミスターX
								△	○					△	▲		◎					心配御無用!
								×			×	◎		×				▲		○		ラッキー
								○			△		◎	▲	△			△				モーリス

マイル	JC	阪牝	朝日	スP	有馬	フェア	桜花	皐月	天春	NHK	高松	オクス	優駿	安田	宝塚	秋華	天秋	菊花	功女	マイル
トウインクルゲンティ			☆	○	○	○	○	○	○	○	☆									
TP			☆																	
おげらくん	◎			○																
ドロンジョ				○	○															
ふえら				○		○														
YO											☆									
へなりん				○									◎							
ライスシャワ				○	○															◎
ミスターX				○	○															
心配御無用!						○	○													
ラッキー				○																
モーリス	◎			○																

○...~20倍 ◎...20~50倍 ☆...50倍~

ついにふえら君の投稿が途絶えました。ここ2週遅れていたの得意な予感でしたが、このままアメリカ行きのみならず、木馬会への投稿も諦めてしまうのか、ふえらよ。日本のワールドカップいきが決まったというのに、君は根性を見せないのか!